

# 組立説明書

# 軽トラック幌フレーム

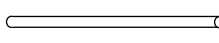
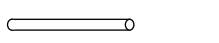
KTHF シーズ

幅 1.38m 長さ 1.91m 高さ 0.73m

保存

【2508】

※お買い上げ、ありがとうございます。 本製品を組立てる前に、本書を一読していただき、手順、部材をご確認ください。

| No | 品名       | 数量 | 規格                 | 形状                                                                                | No | 品名         | 数量 | 規格                    | 形状                                                                                  |
|----|----------|----|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|----|------------|----|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ①  | アーチ用パイプ  | 8  | 19.1×113<br>ATT cm |  | ⑤  | 樹脂ジョイント    | 4  | BJ09                  |  |
| ②  | 幅ベース用パイプ | 2  | 19.1×133<br>TT cm  |  | ⑥  | 樹脂ジョイント    | 2  | BJ28                  |  |
| ③  | 奥行き用パイプ  | 9  | 19.1×60<br>TT cm   |  | ⑦  | 樹脂ジョイント    | 2  | BJ29                  |  |
| ④  | 樹脂ジョイント  | 4  | BJ05               |  | ⑧  | トラックシートセット | 1  | 210×265 約寸<br>& ゴムバンド |  |

組立に必要な道具



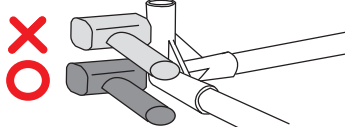
ゴムハンマー  
樹脂ジョイントと  
パイプの差込みに

## 1 ベース部を組立てます。

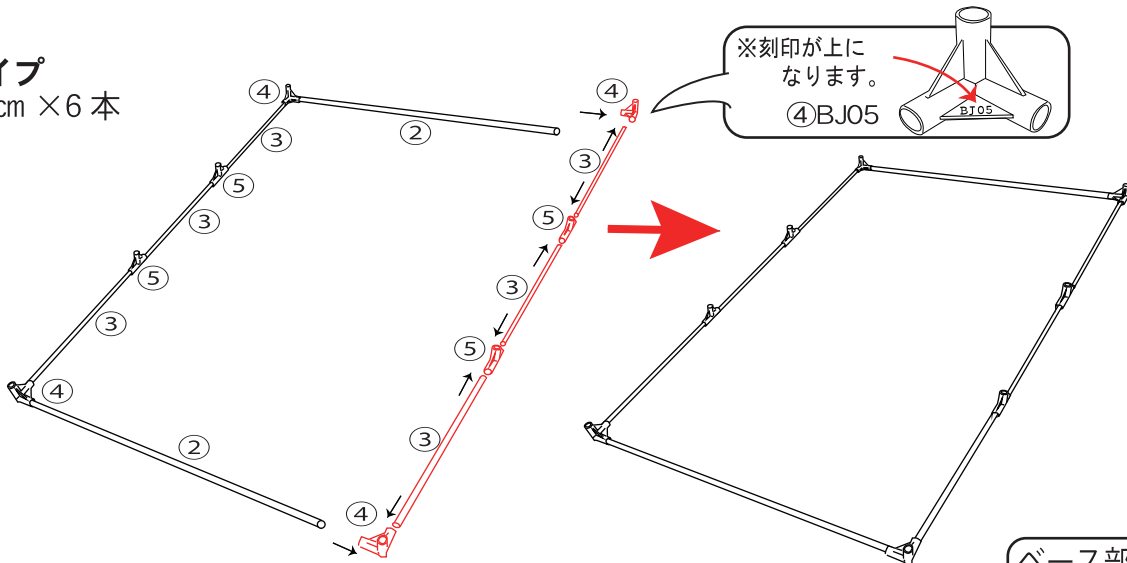
- ②幅ベース用パイプ 19.1×133ATT cm ×2 本 ③奥行き用パイプ 19.1×60TT cm ×6 本  
④BJ05 ×4 個 ⑤BJ09 ×4 個

・各ジョイントに、  
しっかり奥まで、②③を差し込み、  
ベース部を組立てます。

部品を各方面から軽く叩き  
しっかり差し込みます。



部品の上部は、叩かないでください。

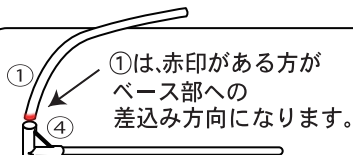


ベース部完成

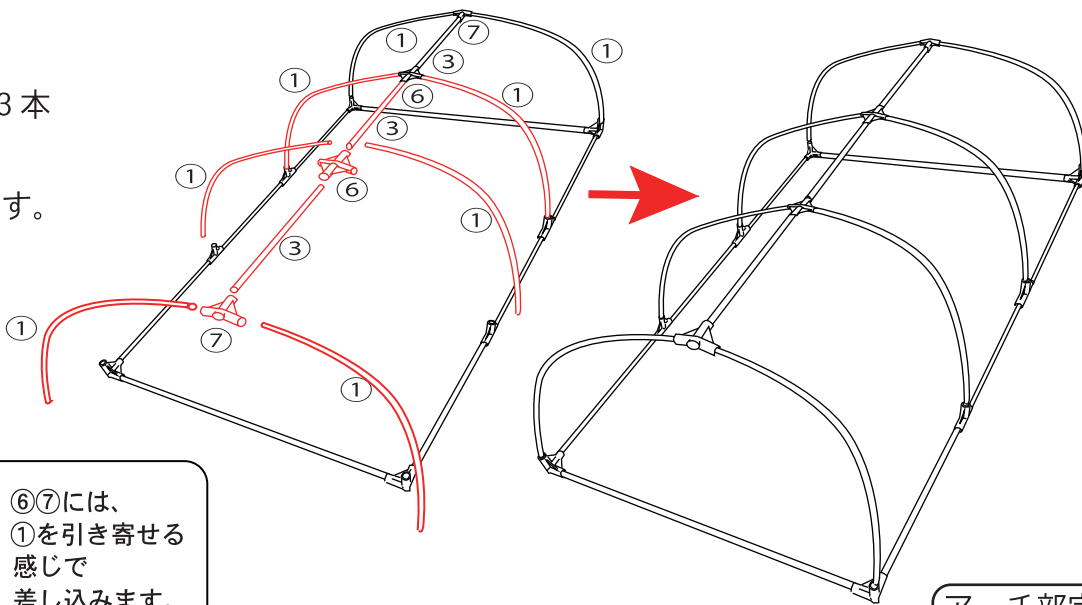
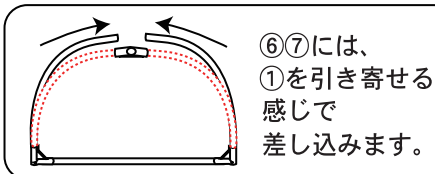
## 2 アーチ部を組立てます。

- ①アーチ用パイプ 19.1×113ATT cm ×8 本 ③奥行き用パイプ 19.1×60TT cm ×3 本  
⑥BJ28 ×2 個 ⑦BJ29 ×2 個

・ベース部のジョイントに、①を差し込みます。



・アーチ天井部は、  
端部は、⑦BJ29 を使い、  
中間部は、  
⑥BJ28 を使います。



アーチ部完成

## 3 骨組を荷台に載せます。

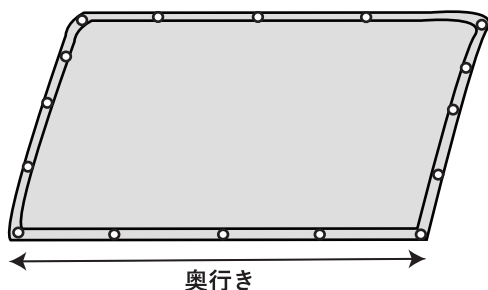


・載せる際に、差込んだパイプが緩まることもありますので、荷台に載せた後は、しっかり、  
組まれているか、再度、確認してください。

・樹脂ジョイント内にパイプがしっかり差し込まれていない場合、樹脂ジョイントに負担が掛かり、従来の強度が出せない場合があります。

## 4 シートを広げ、被せて、取付けていきます。

- ⑧付属のトラックシート 約 210 cm × 約 265 cm ×1 枚  
・トラックシートで、長い方が、奥行きになります。



・トラックシートを左右均一に被せます。

※前方を、少し、  
折り込みます。



\*裏面に続きます\*

※続き※

・ゴムバンドを取付けます。

※ ゴムバンドを、  
幌幕の  
ハトメ穴に通し、  
輪を作ります。

ゴムバンドを、ハトメ穴に  
通し、結び付けます。

1

結びつけたゴムバンド  
を回します。

2

結び目が、ハトメの  
下に隠れます。ゴムバンドが、  
引っ掛けやすくなります。

3

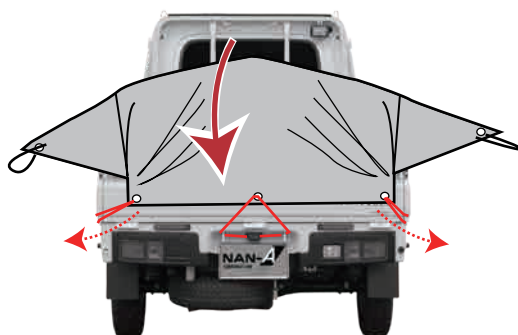
※取付け方法は一例になります※  
ご利用状況に応じて、  
お取付けただいて構いません。  
走行中に外れない程度に、  
ゴムバンドを引っ張り気味に  
きつく、引っ掛けてください。

・取付けたゴムバンドで、シートを固定していきます。

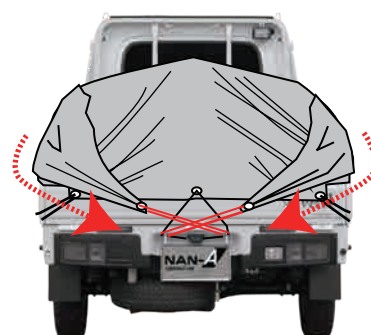
1 左右のゴムバンドを、車両本体のフックや  
車両本体の引っ掛けりの良いところに  
引っ掛けてください。



2 左右のゴムバンドを、留めた後、  
シート全体を、後方に引っ張り、  
シート全体に張りをを持たせます。



3 中央を折りたたみ、真ん中のハトメのゴムを車両に  
取付け、そこから、左右にシートを引っ張り、中間  
のハトメのゴムを、車両の左右外側に取付けます。



4 シート左右末端のハトメのゴムを  
それぞれ中央に引っ張りこみ、  
車両に取付けます。

## 【完成例】



### 安全上のご注意

この製品を長く、安全に、使用して頂く為、『安全上のご注意』をご参照いただき、組立て、ご使用の際に製品上の特性をご理解の上、運用をお願いします。

●ここに記載した注意事項は、安全に関する内容を示していますので、お守り頂くようお願いいたします。表示の内容は次のようになります。

### 警告

誤った取り扱いをした時、人が死亡または、重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。

### 警告

- ◇使用前は、フレームとシートの点検を行ってください。（フレームの変形、シート破れ、キズ、各部品の緩みがないかなど。）
- ◇フレームが破損した場合は、危険ですので、ご使用を取りやめ、本製品をお買い求めいただきました販売店様にご相談をお願いします。交換部品等をお買い求めいただき、正しく交換後、安全を確認した上で、ご使用をお願いします。
- ◇走行中、シートがめくれたり、外れたりしますと、危険です。万が一の危険を想定して、荷台への固定は、確実に、行ってください
- ◇強風対策として、フレームと荷台の固定を、別途、行って頂くことを、おススメさせていただきます。
- ◇強風・降雪が予想される場合は、ご使用を中止して、フレームとシートを取り外し、別途、保管してください。
- ◇フレームの上に乗ったり、物を掛けたり、荷重がかかるようなご使用は、行わないでください。（お子様のお遊び等の行為など、ご注意ください。）

### 注意

誤った取り扱いをした時、人が重傷を負ったり物的損害の発生が、想定される内容を示します。

### 注意

- ◇軽トラック幌としての目的（荷台への雨・風・日よけ）以外で、ご使用しないでください。
- ◇組立て、設置、シートの取付け等の作業時には、十分な安全を確認してください。
- ◆時速 80 km以上（高速道路）になる走行運用は、想定していません。大変危険ですので、行わないでください。
- ◇ゴムバンドの取扱いのご注意
  - 1. ゴムの成分に含まれている油分の浸透により、車体等に色移りする場合があります。ご使用時には養生等を行ってください。
  - 2. ゴムバンドをご使用する際、跳ね返りや、ゴムが切れる場合もあり、危険ですので、引っ張る先の直線状に、人がいないかなどを確認してください。
  - 3. ゴム表面に、ヒビ割れや、キズ等が発生している場合は、ご使用をお止めください。
  - 4. 高温の場合でのご使用は避けてください。
  - 5. 伸長力を最大で伸ばしたご使用の際、風圧等でも切れる場合があります。ご確認のうえ、ご使用ください。

この組立説明書は、部品交換などの  
アフターフォロー、事故防止などの  
為に、保管をお願いします。



# 南榮工業株式会社

